

10th Anniversary

挨拶：浜村彰（本学常務理事） | 10:30 開始

「大学改革の現状と特徴

— キャリアデザイン学部へのメッセージ

鈴木寛（前文部科学副大臣）

「生活・仕事・人生の現場から“知識”を創る人々を育てよう

— キャリアデザイン学部の10年

笹川孝一（本学部教授）

第1部

キャリア研究の最先端 — 関連領域との対話を通じて —

司会 / 武石恵美子（本学部教授）

「パネルデータによるライフイベントの数量的分析

— 経済学の視点から —

樋口美雄（慶應義塾大学商学部教授）

「キャリアデザインと質的調査法

— ライフストーリー研究からの可能性 —

小林多寿子（一橋大学大学院社会学部教授）

「若者問題と政策・支援 この10年

— 教育学からキャリア研究へ —

見美川孝一郎（本学部教授）

第2部

キャリアデザインに向けた教育実践

司会 / 金山喜昭（本学部教授）

「カリキュラムの構成と特色」

高野良一（本学部教授）

「体験型科目・キャリア体験学習を担当して」

小門裕幸（本学部教授）

「キャリアサポート実習（キャリア相談実習）の内容とその意義」

宮城まり子（本学部教授）

「地域を担う人材を育成するための大学教育の実践」

白戸洋（松本大学総合経営学部教授）

新時代の キャリアデザイン

10年の研究と
教育から探る

2012年10月19日（金）

10:30 ~ 16:00

（受付開始：10:00、第1部：10:30 ~ 第2部：14:00 ~）

「定員」120名（定員に達し次第、申し込みを締め切らせていただきます。）

「会場」法政大学市ヶ谷キャンパス ボアソナード・タワー26階〔スカイホール〕

<http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/campus/ichigaya/ichigaya.html>

「主催」法政大学キャリアデザイン学部・法政大学キャリアデザイン学会

新時代のキャリアデザイン
— 10年の研究と教育から探る —

ここ10年間で進展したキャリアデザインに関する研究の成果を、キャリアデザイン学部独自の視座（ビジネス、発達・教育、ライフ）から検証するとともに、今後の課題を浮き彫りにします。

高度経済成長期に形成された日本の社会システム（企業、家族、地域）が大きく変容するなか、2000年以降の景気の停滞やグローバル化の進展、就業形態の多様化などを視野に入れつつ、キャリアデザインのあり方やキャリアデザインに向けた教育をめぐって議論します。

2012年10月19日（金）

10:30～16:00（受付開始／10:00、第1部／10:30～・第2部／14:00～）

会場：法政大学市ヶ谷キャンパス ボアソナード・タワー 26階〔スカイホール〕

定員：120名（定員に達し次第、申し込みを締め切らせていただきます。）

主催：法政大学キャリアデザイン学部・法政大学キャリアデザイン学会

参加を希望される方は、お名前・ご所属・連絡先（メールアドレス・電話番号）を添えて、下の宛先にウェブもしくはファックスにてお申し込みください。

お送りいただいた個人情報は本目的以外には使用しません。

URL. <https://www.hosei-web.jp/fm/10164.html> (PC用)

(携帯用)

FAX.03-3264-4264

〈FAX 申込用紙〉

お名前

ご所属

ご連絡先/E-mail

TEL/FAX